

## 14. 父がしたかったこと

私が小さい頃、父はいすを直したり、本棚を作ったりしながら私とおしゃべりするのが大好きでした。私は、大学卒業後、仕事で忙しくなって、時々私の家に来る父と二人で話すことはほとんどありませんでした。そして、ある日・・・。

私が小さい頃、父はよくいすを直したり、小さな本棚を作ったりしていました。その間、私は父のそばに座って、それをずっと見ていました。父は私に金づちを握らせて、私の手の上に自分の手を重ねて、金づちの使い方を教えてくれました。そのおかげで私は道具の使い方が分かるようになりました。

私が父のそばに座っている間、私たちはおしゃべりをしました。父は私の趣味について尋ねたり、父が小さい頃の話を話したりしてくれました。



ちち さけ の い よる な か ま あ そ い  
父はお酒を飲みに行ったり、夜、仲間たちと遊びに行ったりする  
ことはありませんでした。しごと お あと ちち  
仕事が終わった後で父がしたかったこと、  
いえ かえ かぞく いっしょ す  
それは家に帰って家族と一緒に過ごすことだけでした。

わたし こうこうそつぎょうご いえ とお はな ところ だいがく しんがく  
私は高校卒業後、家から遠く離れた所にある大学に進学して、  
だいがく こ ちち まいしゅうにちようび よる  
大学のそばに引っ越しました。父は毎週日曜日の夜になると、いつも  
でんわ  
電話をかけてきました。

だいがくそつぎょうご と ち かいしゃ しゅうしょく まち す つづ  
大学卒業後もその土地の会社に就職して、その街に住み続けま  
した。すうねんど けっこん いえ か と き なつ ちち たず  
数年後、結婚して家を買った時、夏に父が訪ねてきました。と  
ても あつ なつ ちち わたし にち いえ め  
暑い夏でしたが、父は私のために3日もかけて家にペンキを塗っ  
てくれました。ちち すわ はなし わたし い  
父は「座って話をしないか」と私に言いました。し  
かし、わたし じぶん しごと て けっきょく なつ ちち  
私は自分の仕事で手いっぱいだったので、結局、その夏は父  
はな じかん  
と話す時間がありませんでした。

すうねんど ちち わたし いえ おとず わたし むすめ  
それから数年後、父が私の家を訪れて、私の娘のために  
なんじかん つく ちち つく  
何時間もかけてブランコを作ってくれました。父は、ブランコを作っ  
ている あいだ はなし さそ わたし つぎ  
間、話をしないかと誘ってくれました。しかし、私は次の  
しゅつちよう じゅんび ちち はな じかん  
出張の準備をしなければならなかったので、父と話す時間はありま  
せんでした。

ちち くうこう みおく い とき わたし  
父を空港へ見送りに行き、「またね」と言って別れた時、私は、  
ちち あいだ ふたり はな じかん まった も き つ  
父がいる間に二人で話す時間を全く持たなかったことに気が付きま  
した。

それから 1年ほどたったある日曜日の夜、わたし ちち でんわ はなし  
私に父と電話で話を  
していました。ちち わたし むすめ はな わす  
父は、私が娘について話したことを忘れてしまっ  
ているようでした。しかし、わたし き でんわ き  
私は気にしないで電話を切り、そのこと  
について深く かんが  
考えることはありませんでした。

でんわ ちち はな か ご ちち いえ ちか びょういん でんわ  
電話で父と話した2日後、父の家の近くにある病院から電話がか  
かってきました。ちち のうそっちゅう お わたし ひ こう き  
父が脳卒中を起こしたのです。私はすぐ飛行機の  
チケットをとりました。そして、びょういん つ あいだ ちち あたら  
病院に着くまでの間、父が新し  
いえ いえ ぬ き とき むすめ つく  
い家にペンキを塗りに来てくれた時のことや、娘のブランコを作り  
にきてくれた時のこと、ちち ふたり はな じかん まった も  
父と二人で話す時間を全く持たなかったこと  
を思い出しました。

びょういん つ とき ちち いき ひ と かんごし  
病院に着いた時、父はすでに息を引き取っていました。看護師  
は「お父様は、わたし なまえ よ  
私のことをあなたのお名前ですと呼んでいました。  
そして、そばで はなし  
話をしないかとずっと言い続けていらっしやいま  
した」と言いました。

ちち し 父が死んでから、 わたし まいにちちち かんが 私 は毎日父のことを 考 えるようになって、 ちち  
このころ そこ 心 の底にあった おも ちち ゆめ 思いや父の夢についていろいろと かんが はじ 考 え始めました。  
ちち わたし はな 父はずっと 私 と話したがっていました。そして、 やっと 「私 との  
じかん て い 時間」を手に入れましたが、 おそ 遅すぎました。  
さいきん わたし まいにちむすめ いっしょ す じかん も 最近、 私 は毎日娘と一緒に過ごす時間を持つようになっています。  
むすめ がっこう で き ご と たず 娘 に学校での出来事について尋ねたり、 ものの つく かた なお かた おし 作り方や直し方を教  
えたりしています。 わたし ちち いっしょ よろこ おも 私 は、ここに父も一緒にいて、 喜んでいと思  
っています。

## 単語リスト：

金づち（かなづち） Cái búa

おしゃべり Hay chuyện, nói nhiều

手いっぱい（ていっぱい） Bận rộn

ブランコ Xích đu

土地（とち） Địa phương, đất đai

気が付く（きがつく） Nhận ra

脳卒中（のうそっちゅう） Tai biến mạch máu não

息を引き取る（いきをひきとる） Trút hơi thở cuối cùng

手に入れる（てにいれる） Có được